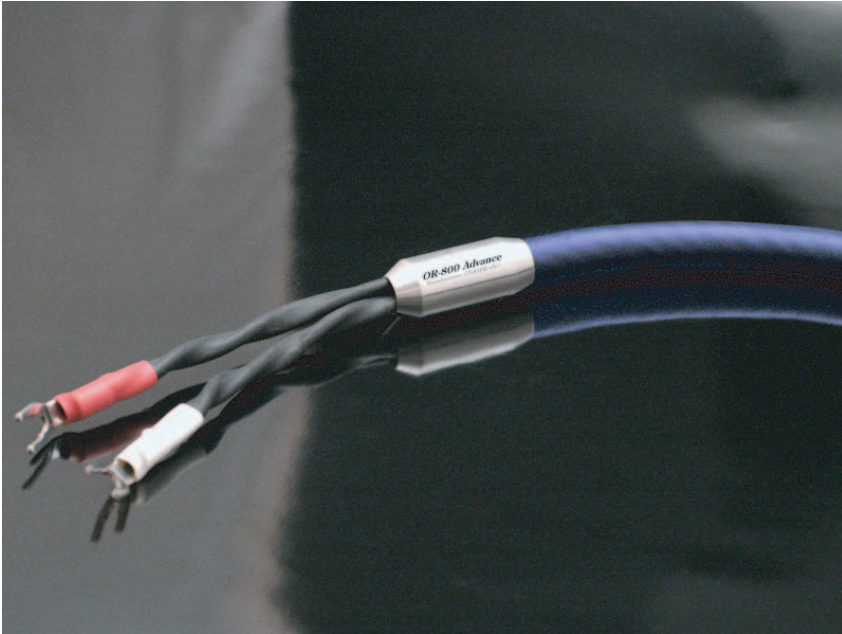


OR-800 Advance

2年間の沈黙を破り、今ここから歴史が再び始まる...



発売以来25年、絶大なご支持を頂いたスピーカーケーブル「OR-800」を再販いたします。原価の高騰、ケーブル製作会社の廃業、高品質商品の登場などを理由に生産を中止しておりましたが、生産中止後も多くのお問い合わせがあり25年の重みを改めて感じました。そして、昨年再生産を決定し、1年半の試作、調整期間をへて今年末再登場いたします。2年間の沈黙を破りリメイクした製品は、リッツ線・ローブ撚り素線・綿糸巻き・カッド撚りといった基本的な構造・製法を変えず、最新の材料と高品質の導体を用い、より洗練された高品質の音をご提供いたします。またケーブル端末部は、今回新たに完全オリジナルのY型ラグを製作し、一切の妥協を排除した製品に仕上げました。

歴史と実績に裏打ちされた製品は、今25年の時を経て円熟期を迎え、最高の音と感動を運びます。

製品の特徴

綿糸

綿糸は電線に用いられる絶縁体では、もっとも最古の部類です。現在、絶縁体は多種にわたるハイテク素材がありますが、あえて綿糸を採用しました。ケーブルを設計する上で、誘電率、導体抵抗、静電容量などが上げられますがほかにも様々なファクターがあります。中でもとりわけ、振動、静電気に関しては重要な課題と考えます。ケーブルには必ず電位差が生じますが、通電時の自己振動、外的な振動によりその電位差は激しく変化し、ノイズの原因となります。綿自体振動しないため、他のコンパウンド材に比べ振動減衰という点では圧倒的な優位性があります。電気（信号）がケーブルを流れる場合、電磁誘導を生じさせ、電磁界変化が絶縁物の表面にランダムに静電気を帯電させます。綿糸および天然素材は、静電気を帯電しないという特徴がありノイズの原因となる、静電気帯電による電位差の乱れを防ぎます。

Yラグ

オヤイデ電気は端末にもこだわります。スピーカーケーブルをひとつのコンポーネントとして考えた場合音を出す上で、やはり端末も見逃せない部分です。ケーブルが持つキャラクタを損なうことなく、むしろ能動的にトーンコントロールをするYラグを特別に製作しました。2mm厚の無酸素銅の板材より、形状を打ち抜き加工し表面平滑処理を行った後厚肉の銀メッキをかけ、さらにはパラジウムメッキを施すという手間隙のかかる作業をおこないました。良いものを作るということは、「手間隙を惜しまないこと」それがオヤイデスタイル。イメージする音がなければ作ってしまう、それがオヤイデスタイルです。形状はどのスピーカーにも適応するよう6mm、8mmポスト対応

OR-800は素線が絶縁されているリッツ線を使用しているため、必然的に端末を処理した状態で出荷しなければ音が出ません。そこで端末加工工程として素線を一旦ハンダ槽に漬け込み、端末を合金化した上でYラグへハンダ付けを行います。ハンダはRMA取得、無鉛（銀2.95%銅0.5%）ハンダ使用（非塩素系フラックス含有）

オレフィン外装

最終的に、ケーブルを覆う外装は誘電率を低く抑えるため、ポリオレフィン系素材を採用しました。従来のビニールに比べ、マテリアル自体の誘電率が1/3以下でさらには、外装硬度によるトーンコントロールを致しました。

導体

導体には、第1種OFC（無酸素銅線）を用い、7/57/0.12（399本）の極細線を4本使用しました。細線の多芯撚りの場合、線間歪が発生しエネルギーロスや、電磁界の乱れによるノイズの原因となります。リッツ線の場合、導体極細線1本1本にそれぞれ皮膜があるため線間歪が発生しにくく、さらに、表皮効果により高周波特性の劣化を大幅に抑制しクリアな伝送を可能にします。

構造

ケーブルの内部構造は、25年間かたくなに守り続けたスターカッド構造を継承

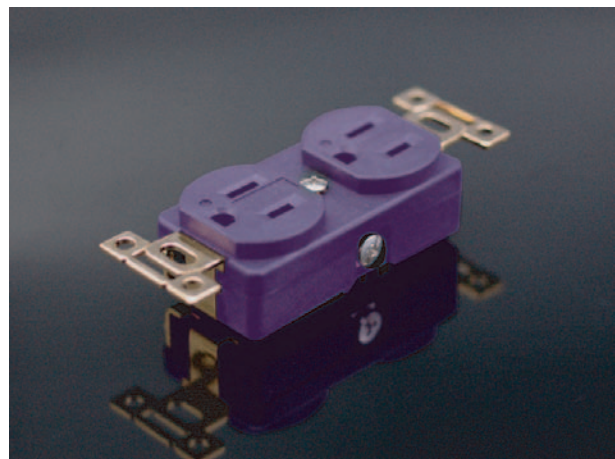
この構造の特徴としては外来ノイズの影響を受けにくく、ノイズを出しにくいという特徴があります。磁束の電磁誘導によって発生する起電力が隣同士で逆になるため、キャンセレーションが発生します。そのため、一般的なシールド（銅編組、アルミ箔）などを用い静電容量を上げることなく外来ノイズ、電磁波の遮断、漏洩を防ぎます。

名称	OR-800 Advance	品番	長さ	定価	JANコード
線材	Class1 1種無酸素銅線 7/57/0.12×2	OR-800A 1.5	1.5m ペア	33,600円	4562112768002
構造	スターカッド撚り構造	OR-800A 2.0	2.0m ペア	39,900円	4562112768019
絶縁体（内部）	2重綿糸+照射架橋ポリエチレン	OR-800A 2.5	2.5m ペア	46,200円	4562112768026
絶縁体（外部）	ポリオレフィン	OR-800A 3.0	3.0m ペア	52,000円	4562112768033
外径	15mm				
端末	Y型端子 6.8mm対応				
発売	2004年12月10日				

ケーブル延長（特注）：0.5m増す毎の追加料金 6,300円

驚きと感動は、やがて官能へと変わる

SWO-XXX



発売以来、そのコストパフォーマンスの高さと、鮮烈な音で強烈なインパクトを与えた壁コンセントSWO-DX。おかげさまで出荷個数も2年間で2万個と、桁違いのヒット商品となりました。そして今年末、今までとはまったく異なるコンセプトのコンセントを発売いたします。開発コンセプトは「官能」。身悶えるほどの艶やかさ、意識が飛ぶようなスケール感、破裂しそうな躍動感、取り付けただけから官能の世界が広がります。SWO-DXはリファレンスを目的として開発しましたが、今度の商品はアンチ・リファレンス、まさに嗜好品として開発しています。細かい音の説明などいたしません、ただ単に楽しんでください。

SWO-XXX 7,770円

カラーバリエーション：Purple ・ Black / Purple

ブレード 脱酸りん青銅・20A対応構造
24K金メッキ(1.5μ)+パラジウムメッキ(0.3μ)仕上
シャーシ 高剛性、高硬度エンブラ素材
バンド 圧肉真鍮
完全非磁性体 125V/15A仕様 電気安全法認証品

プラグを差し込むだけの存在から、オブジェとしての美しさへと

WPC-XXX



※SWO-DX,SWO-GX,CCR-DX,SWO-XXX 以外のコンセントではお使いいただけません。

13% Saving

初回ロット限定(1000個)特別割引販売
通常価格 24,150円 → 特別価格 21,000円

既に、電源周りのマスト・アイテムとなったコンセントベース。コンセント自体の振動制御とともに、ノイズの輻射まで防ぐということはもはや常識となりました。ただし、振動モードの変化によりプレート、コンセントの相性も重要となります。当社では、今回製作した「SWO-XXX」にあわせ、プレート、補強版、はもろんのこと、ねじの材質に至るまで、ひとつのコンポーネントとしてトータルコーディネートしました。また今回の製品は、音質面からのアプローチだけではなくデザインにも気を配りました。アルミ&カーボンのモノトーン基調のスタイリッシュで洗練されたフォルムは、単にプラグを差し込むだけの存在から、オブジェとしての美しさへと昇華いたしました。

WPC-XXX (コンセント・ベース・プレート) 24,150円

WPC-Z (ベース・プレートのみ) 16,800円

ベース部分 13mm厚アルミニウム
プレート 1.3mm多層CFRP (カーボングラファイト)
コンセント SWO-XXX
付属品 コンセント取り付け用ネジ4本、ベース取り付け用ネジ2本
外寸 83mm (W)×130mm (L)×13mm (H)

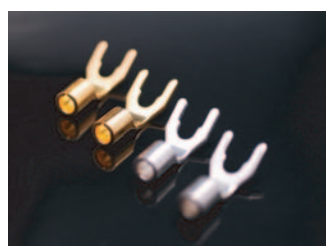
P-079 / C-079 待望の金メッキバージョン発売



先鋭的で、あくまでもストイックにピュアリズムを追求した『P,C-037』とは対照的に、今回の製品はリッチでラグジュアリーな音をコンセプトとしました。メッキの違いでこうも音質が変わるとは..そう感じたのはコンセントを製作したときでした。そして今、その違いをプラグでも感じてください。自作ケーブルパーツのバリエーションとして、マスト・アイテムとなるでしょう。

P-079	7,560円	電源プラグ	ブレード メッキ	脱酸りん青銅 (表面研磨) 2回磨き上げの後、 圧肉24K金メッキ
C-079	7,560円	IECコネクタ	適用外径	最小 6.5mm 最大 17.0mm
			最大適用ゲージ	AWG10(5.5sq) 125V・15A仕様 <PS>E認証品

SPYT / GYT 端末もコンポーネントのひとつなんです。



2mm厚の無酸素銅の板材より形状を打ち抜き加工し、表面平滑処理を行った後S R Y Tは厚肉の銀メッキをかけ、さらにはパラジウムメッキを施し、G T Yは厚肉24K金メッキを施しました。
形状は6mm、8mmポスト対応

SPYT	3,990円	4個1組 銀+パラジウムメッキ	母材 メッキ	OFC (無酸素銅) 2回磨き上げの後、 (GYT) 圧肉24K金メッキ (SPYT) 厚肉銀メッキ +パラジウムメッキ
GYT	3,990円	4個1組 24K金メッキ	適用ポスト ケーブル径	6.0mm, 8.0mm 直径 ~5mm